



高総第37号
平成21年6月22日

高取町ご意見番
代表幹事代行 中西宏次様

高取町長 植村家忠



町長への要望・提言及び公開質問状について

平成21年6月14日付で質問のあったことについて、下記のとおり回答します。

記

1. 町議会の体質改革を進めてほしい。

(回答)

現在の町議會議員の現職議員は殆どが退任され、改選後8名で体質改善に取り組まれると思います。町長部局としても体質改善に取り組むよう働きかけていきたい。

2. 内部統制をきっちりして、「不正を生まない組織を構築」してほしい。

(回答)

昨年10月1日付で機構改革を実施し、「不正を生まない組織の構築」に向けて進めているところです。公印と通帳を別々の職員が管理すること等不正を起こしにくい体制づくりに取り組むよう管理職に徹底するよう指示しているところです。

3. 不正に対しては、町職員や町議員等の責任の所在を明らかにし、その責任については条例にて明確に謳え

(回答)

不正に対する基本的な考え方として「町職員」については、高取町職員懲戒処分基準に沿って、厳格に行っていきたい。「議會議員」について

は、現行条例の中で責任の所在を明確にしていきたい。

4. 町財政改革の推進を望む

(回答)

町財政改革については、「高取町行財政改革推進プラン」に沿って、組織機構行財政の見直し、職員の適正な定数管理の推進、財政運営の計画化事務事業の見直し等など様々な取り組みをしているところであります。今後も、なお一層進めていきたいと考えています。

5. 土地開発公社の行方について

(回答)

町土地開発公社の借入金は現在、金利を含めて約8億3千万円あり、20年償還の計画で毎年町から公社へ補助金を交付して、返済に充てています。今年4月に創設された「第3セクター等改革推進債」を活用して、利息等の軽減を図りながら、この借入金を全額返済し、公社の解散・精算を行っていきたいと考えています。

6. もっと情報公開をオープンに・町民参加の行政に

(回答)

町長就任以降、情報公開を積極的に進めているところです。町民参加の行政については、抽象的な指摘ですが、町民参加の行政を進めていきたいと考えています。

7. 町は勿論のこと、町会議員も定期的な行政報告会の実施を望む

(回答)

町としては、今後も定期的に行政報告会を開催していきたいと考えていますが、議会議員につきましては、個々の考え方もあり議員活動として取り組まれる問題だと認識しています。

8. 町政の今後のプラン提示と方向性を示してほしい。

(回答)

町としての大きな課題は、「町財政の健全化」並びに「町土地開発公社の解散・精算」であり、当面は、この二つの課題に全力を傾注していきたいと考えています。

9. 前向きな改革姿勢と具体案の提示（思い切った政策の断行）

(回答)

思い切った政策の断行も状況を見ながら行っていきたいと考えていますが、当面は、問8の回答のとおり、二つの課題に全力を傾注していきたいと考えています。

10. 町長自らが、団体イベントや行事・ボランティア活動等の参加協力を願う・・・・・・でした。

(回答)

団体イベントやボランティア活動等については、積極的に参加していく気持ちはありますが、町長としての公務と重なることも多いため、ご要望に添えるよう努力していきたい。